

大規模増殖場開発事業関連調査

—石持地区—

(要 約)

三木 文興・沢田 満・足助 光久・三戸 芳典

石持地区における大規模増殖場開発事業は、昭和50年～51年度に調査が行なわれ、昭和52年度から事業が実施されている。

本事業は、コンブ、ウニを対象とし、低利用砂礫地帯に石材及びコンクリート・ブロックを配置した増殖場を造成する構想で、初年度にウニ区、次年度にコンブ区を設置する設計となっている。

事業は、昭和52年度にウニ区2ヶ所、53年度にコンブ区2ヶ所、ウニ区2ヶ所、54年度にコンブ区2ヶ所、ウニ区5ヶ所が造成され、4事業区が完成している。

調査は、これら事業区選定のための適地調査及び完成事業区におけるコンブの生育状況、ウニの生息状況などの追跡調査を実施したが、調査結果については、別途報告したい。

なお、現地調査に際して、御協力いただいた岩屋及び野牛漁業協同組合に対し、厚くお礼申し上げます。